

エンディング・コンシェルジュ育成事業 (エンディングノート・カウンセラー)

皆さんの人生を勇気づけるため
自分の人生を勇気づけるためにも
使命ある言葉を共に創造していきます

日本エンディング・コンシェルジュ協会
(株)マイメッセージ

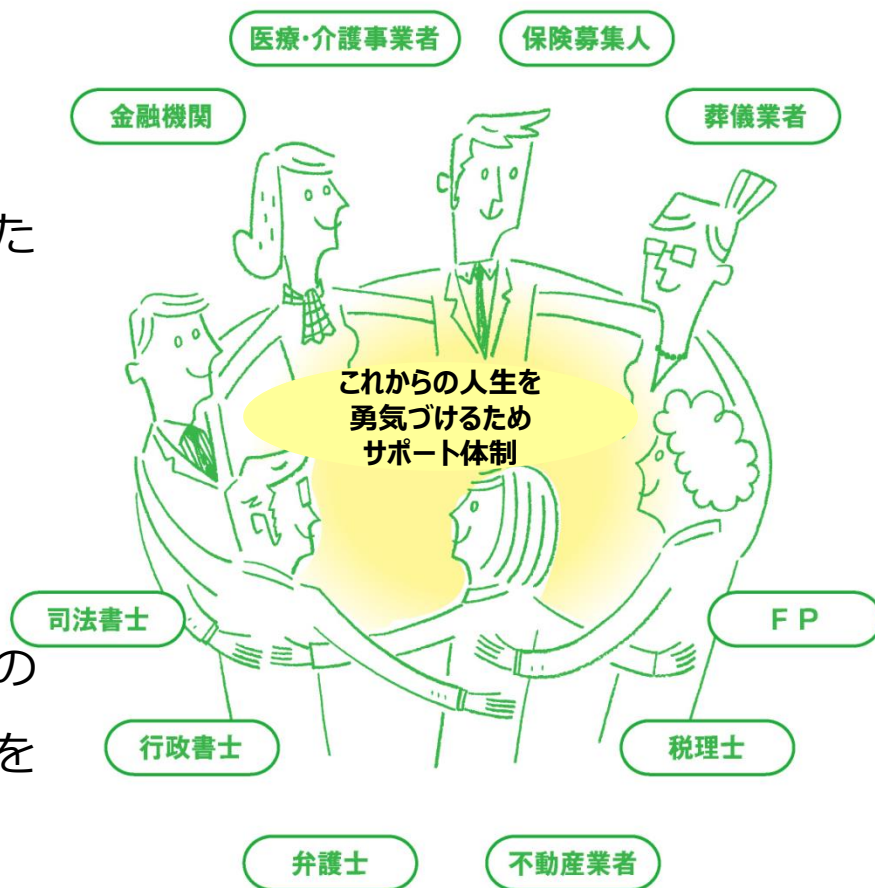
【目的】

人生100年時代の到来により従来の生活設計を見直す必要に迫られている現代。

エンディングノートはあなたの人生の計画ノートです。

自分らしく幸せな人生を送るために、
本当に自分自身に必要な情報とは・・・
それらを選択するサポート力を身につけた
エンディング・コンシェルジュの育成を
目的としています。

40代から始める「人生100年時代」の
自分らしい生き方について各種専門家との
ネットワークを構築し、必要なサポートを
受けられるよう支援します。



長寿社会に考えておくべきリスクとは

6.財産管理・相続

- 認知症・意識不明
- 成年後見人制度
- 家族信託
- 遺言
- 法定相続人
- 争族

3.片付け・家じまい

- 断捨離
- 生前整理・遺品整理
- 家じまい
- 空き家トラブル
- ゴミ屋敷

7.葬儀・お墓

- 変化する葬儀・お墓・
供養方法
- 多死時代の火葬場不足
- 墓じまい
- 価値観の変化

2.年金・医療・介護

- 年金額減少・支給年齢
の繰り上げ
- 先進医療費用
- 認知症・MCI
- 介護難民・介護離職
- 老老介護・認知介護

どんなリスクを
想定しておくか？

**家族以外にも頼れる
相談者を見つける。**

4.終末期医療・看取り

- ACP（アドバンス・ケ
ア・プランニング）
- 延命治療・尊厳死
- 臓器提供・献体
- PPKとNNK

5.エンディングノート

- インターネット取引の
増加
- 本人しか知らない情報
や意志
- デジタル遺品の問題
- 残された人の後悔

1.生活設計

- 人生100年時代の新しい
人生設計
- 元気で幸せな長寿生活
- 生涯現役
- 退職後のコミュニティ

8.家族への支援

- 少子化・生涯未婚率
- 身元保証人
- 引きこもり、非正規雇
用
- 兄弟姉妹の生活支援・
保証人

エンディング・コンシエルジュの役割

今、自分に万一のことがあったら・・・

遺言書がおもに「死後の財産分与」、遺書が「最後の言葉」だとすると、
エンディングノートは「私の記録」（マイメッセージ）で伝える事、伝わる事なのです。

エンディングノートをしっかりと記入（白紙にしないポイントとは・・・）

- いま書ける内容だけを書く。
- すべてを埋めようとするしない。
- 順番に埋めようとするしない
- 書き直せるようなものを使う。（デジタル含む）
- ポイントを絞る。
- イメージが定まらない内容は、方向性のみを示す。

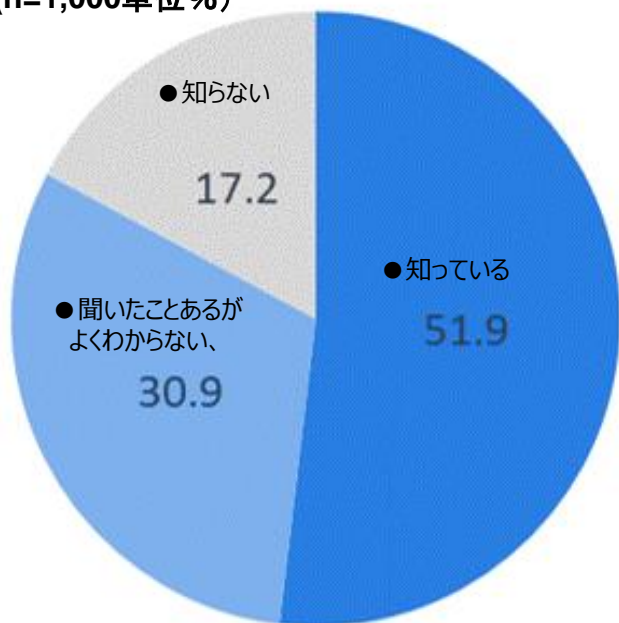
■ だからこそ、サポートする人材の養成が急務である

エンディングノートの現状

■ 8割以上の人々が「エンディングノート」を認知。しかし「用意をしていない」人がほとんど・・・

「エンディングノート」を知っているかを聞いたところ、「知っている」（51.9%）、「聞いたことはあるが、よく知らない」（30.9%）となり、8割以上の人々が認知している。しかし、実際に「遺書」または「エンディングノート」を用意しているかを聞いたところ、「用意していない」と答えた人が「遺書」は90.0%、「エンディングノート」は86.0%となり、9割弱は手をつけていない数値結果となっている。

◇ 「エンディングノート」を知っていますか (n=1,000単位%)



◇ エンディングノートの準備状況 (n=1,000単位%)



■ これらの現状にサポートする人材の養成が急務である

エンディング・コンシェルジュ育成事業概要

日本エンディング・コンシェルジュ協会

一般向け講座

エンディングノート活用セミナー
(60分)

エンディングノート作成講座
(40分×8テーマ)

パートナー向け講座

エンディングノート・カウンセラー
認定講座 (1日)
30,000円 (税別)

エンディング・コンシェルジュ
養成講座 (2日)
60,000円 (税別)

フォローアップ勉強会

エンディング・コンシェルジュの役割

個人の抱える潜在ニーズに気づき、
適切な支援が受けられるサポートをします

終活についてのトータルサポート

知る

自分を知る

- マイライフスタイルカードを使って自分の価値観を知るワーク
- 人生の振り返りと目標設定

学ぶ

終活情報
を学ぶ

- 私たちを取り巻く社会制度について学ぶ
- ① 健康・医療
- ② 介護
- ③ 葬儀・お墓
- ④ 生活設計 (FP)
- ⑤ 片付け
- ⑥ 相続・ペットなど

伝える

自分を
伝える

- 人生のストーリー
- 感謝や想いを言葉にする
- エンディングノートを作成する
- デジタル活用

カリキュラム（全体像）

エンディングノートセミナー・ ワークショップ

- ① エンディングノートの意義
や書き方について
- ② テーマ別ワークショップ

エンディングノート・カウンセラー

- ① 終活に関する知識の学び
（基礎編）
- ② カウンセリング基礎

課題発見の
サポート

エンディング・コンシェルジュ

- ① 終活に関する知識の学び
（応用編）
- ② マンダラチャート活用技術
- ③ エンディングノートセミナー等の
開催

課題解決の
サポート

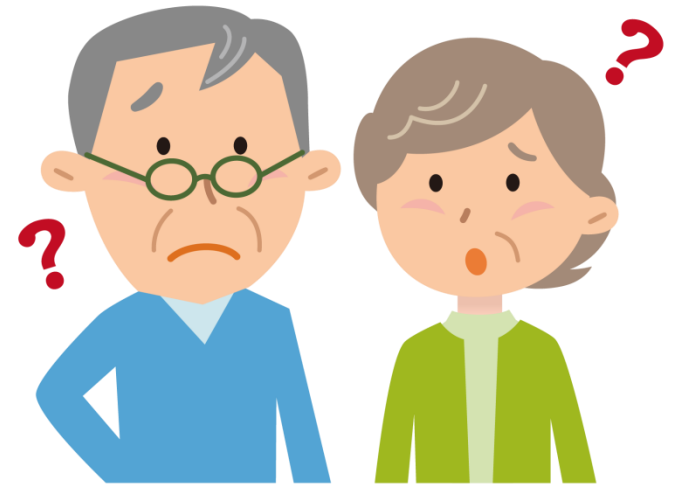
エンディングノート・カウンセラーの役割

- 漠然とした不安を話したり、書き出したりすることで、問題を整理するサポートをします。
- 家族には言いつらいことも守秘義務を持つカウンセラーに話すことで心の負担が軽くなることもあります。
- 一人ひとりが自分らしく輝ける人生を応援します。



エンディングノートを書かない・書けない理由

- 内容が多くて挫折してしまう
- 死や最期について考えるのが嫌
- 何を書けばいいかわからない
- 正解を書かなければいけないと思うと書けない
- 相談できる人がいない
- 時間がない
- 今すぐの必要性を感じていない



エンディングノート・カウンセラー 認定講座

- 長寿社会のシニアライフ全般に必要な知識を学び、それぞれの人の課題を発見できることを目指します。
- 講座日程 1日 9:30～16:30（昼休み12:00～13:00）40分×7講座
- 講座内容 ※講座内容は変更になる場合があるのでご了承ください
 - はじめに 超高齢社会の終活とエンディングノート
 - 第1講 健康・医療
 - 第2講 介護
 - 第3講 生活設計（公的保障と民間保険）
 - 昼休み
 - 第4講 片付け・整理、ペット
 - 第5講 財産・相続
 - 第6講 葬儀やお墓／ストーリーヒアリング
 - 第7講 引出しのストラクチャー／聴く、質問、フィードバック
- 受講費用 30,000円（税抜）

講座内容（詳細）

・エンディングノート・カウンセラー認定講座

健康・医療	介護	生活設計	片付け・整理	財産・相続	葬儀・お墓	カウンセリング
<ul style="list-style-type: none">•死因と理想の死に方•終末期医療•医療制度•長寿社会	<ul style="list-style-type: none">•公的介護保険•介護施設・費用等•在宅サポート	<ul style="list-style-type: none">•ライフプラン•社会保障制度•保険（生損保）•年金	<ul style="list-style-type: none">•生前整理•遺品整理•自分史	<ul style="list-style-type: none">•財産•相続•遺言•後見制度	<ul style="list-style-type: none">•多様化する葬儀・お墓•意識調査結果	<ul style="list-style-type: none">•傾聴・質問

エンディング・コンシェルジュ 養成講座

- 長寿社会のシニアライフ全般に必要な知識を学び、それぞれの人の要望に合わせた課題解決の支援ができることを目指します。

- 講座日程 2日間 9:30～16:30 (昼休み12:00～13:00)

1日目

- マンダラチャートを活用して価値観を知る
- エンディングノートを活用した終活の課題解決支援の方法
- マイ・エンディングノート（未来設計ノート）の作成

2日目

- カウンセラー・コンシェルジュとしての役割について
- 最大限に引き出すコミュニケーション
(認める、聴く力・質問する、伝える、FB、多様性の理解)
- 「エンディングノート活用セミナー」実践

- 受講費用 60,000円 (税抜)

認定者実施セミナー：エンディングノート活用セミナー

- 社会的に関心の高まっている「終活」「エンディングノート」の意義や具体的な始め方を理解する。
- 講座日程 60分
 - 今、自分に万一のことがあったら？
 - なぜ「終活」が必要なのか？
 - エンディングノートの意味・書き方
- 受講費用



認定者実施セミナー：エンディングノート作成講座（ワークショップ）

- エンディングノート活用セミナー受講者向け。
- テーマごとに知識を学びながら実際に自分のエンディングノートを記入する。

- 講座日程 各テーマ 40分×7回

1. 健康・医療
2. 介護
3. 生活設計（ライフプラン）
4. 片付け・整理、ペット
5. 財産・相続
6. 葬儀・お墓
7. マイ・メッセージ

- 受講費用



業種別資格活用法

業種	エンディング・コンシェルジュの活用法
生保・損保営業	お客様の価値観に合わせた商品設計や見直しの提案に
金融機関	シニア世代の幅広い意向把握ツールとして
FP	ライフシフトに対応するライフプランニングの提案に
葬儀	包括的なニード喚起と信頼関係の構築で予約獲得に
弁護士・司法書士 ・行政書士・税理士 ・社会保険労務士など	遺言・相続・成年後見人制度へのニード喚起ならびに意向把握のツールとして
医療・介護従事者	ACP（アドバンスケアプランニング）の意向把握ツールとして
その他	自分自身や身近な人に必ず役立つ学びです

終活やエンディングノートに関わる資格の現状

終活アドバイザー／終活ライフケアプランナー／終活カウンセラー／シニアライフマネージャー／シニアライフプランナー／シニアライフアドバイザー／シニアライフコンサルタント／シニアライフカウンセラー／エンディングコンサルタント／エンディングプランナー／エンディングナビゲーター／生前整理アドバイザー／遺品整理士／遺品供養士／葬祭ディレクター／エンディングノートプランナー／エンディングノートファシリテーター／など多数

種類	終活アドバイザー	終活ライフケアプランナー	終活カウンセラー(上級)	終活カウンセラー(インストラクター)	ファシリテーター養成講座	認定講師資格取得講座
主催者	ユーキャン	キャリアカレッジ	終活カウンセラー協会		マンダラエンディングノート普及協会	
受講方法	通信講座	通信講座	講習2回	講習4回	講習1回	講習2回
期間	4カ月	3ヶ月	1週間	1カ月	1日	2日
受講費	35,000円	42,600円	42,120円	200,000円	49,800円	148,000円